

# Cisco Media Convergence Server 7825-1133

Cisco Media Convergence Server 7825-1133 (MCS-7825-1133) は Cisco AVVID (Architecture for Voice, Video and Integrated Data) 用のパワフルなプラットフォームです。高さわずか 1 RU (1 ラックユニット) の MCS-7825-1133 は、MCS-7800 シリーズサーバファミリの中で最もスペース効率に優れた製品です。MCS-7825-1133 は Cisco CallManager を装備した構成での出荷を指定でき、短時間で実行されるインストールスクリプトによって IP テレフォニーを簡単にコスト効率良く導入できます。

## 主な利点と機能

### パフォーマンス

MCS-7825-1133 は、最新の IP テレフォニーアプリケーション用に設計された、ハイパフォーマンスなサーバプラットフォームです。プロセッサは、クロック速度 1133 MHz の Intel Pentium III です。メモリは、堅牢な 1 GB の ECC (error-correcting code) SDRAM です。

### アベイラビリティ

Cisco CallManager のクラスタリング機能によって、ハイアベイラビリティが得られます。Cisco CallManager は、最大 8 台のサーバをクラスタ化し、一体化して管理できることで、エンタプライズ IP テレフォニーソリューションのアベイラビリティを向上します。IP ネットワーク上の複数のコール処理サーバをクラスタ化する機能は業界で独自の機能であり、Cisco

AVVID の最先端アーキテクチャを際立たせています。クラスタリングによって、複数の分散した Cisco CallManager のパワーを集約することにより、サーバの電話、ゲートウェイ、およびアプリケーションへのスケーラビリティとアクセス可能性が向上します。三重化サーバ冗長性によって、システム全体のアベイラビリティが改善されます。1 つのクラスタ内にサーバを配置する方法を次の図に示します。

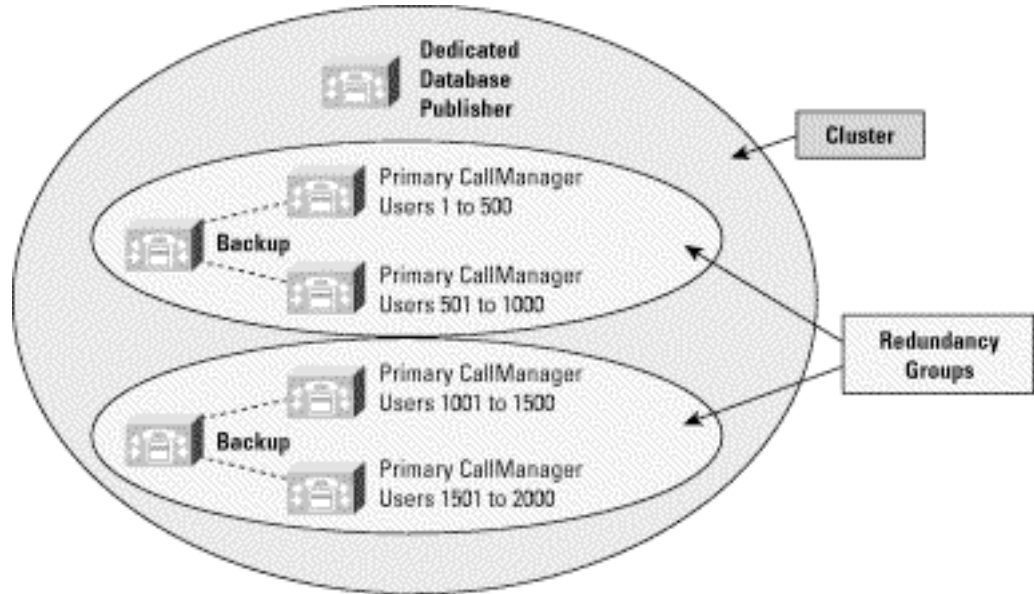
### スケーラビリティ

Cisco AVVID はいかなる組織の要件にも対応可能な、すぐれたスケーラビリティを実現します。Cisco CallManager のクラスタリング技術では、10 台の IP 電話から始めて、お客様独自のペースで数千のユーザ数のネットワークへと拡大することができます。この点が、購入時点で最終的なスケーラビリティを決定しなければならない従来の PBX 技術と異なります。Cisco のクラスタリング技術では、音声インフラストラクチャをビジネスのニーズに応じて拡張できるため経済的です。組織が必要とする最終的なスケーラビリティを得られるよう、コンパクトサイズの MCS-7825-1133 は 1 台の 19 インチラックに最大 42 台のサーバを配置できます。





図 1 :  
Cisco CallManager のクラスタリングによる複数の Cisco CallManager のパワーの統合



## 柔軟性

MCS-7825-1133 は Cisco CallManager ソフトウェア、Cisco IP IVR ソフトウェア、Cisco Conference Connection、Cisco Emergency Responder のいずれをも実行できます。また、Cisco AVVID ソリューション用の将来のシスコのアプリケーション パッケージも実行できるように設計されています。MCS-7825-1133 にはラックマウント用金具が付属し、さまざまな業界標準のラックにサーバを設置できます。

## ソフトウェア

### システムのバックアップと復元

各 Cisco MCS -7825-1133 は、自動インストールソフトウェアの実行時に設定される、カスタム バックアップおよび復元機能を搭載しています。ファイルの場所を IP ネットワーク上の別のサーバに指定すると、後の作業はすべて MCS-7825-1133 が実行します。関連するすべてのデータファイルは、毎夜午前 2 時（またはそれ以外の指定時刻）に、別のネットワーク ファイルサーバに格納されます。障害が発生した場合は、復元ルーチンを実行し、バックアップ ファイルの場所を指定することによって、迅速にオンラインで復旧できます。

### Cisco CallManager ソフトウェア

Cisco CallManager は、Cisco AVVID ベース ネットワークの、コール処理ソフトウェア コンポーネントです。Cisco CallManager は、エンタープライズ テレフォニー機能を、IP Phone、VoIP (Voice over IP) ゲートウェイ、IP ベースのマルチメディア アプリケーションなどのパケット テレフォニー デバイスにまで拡大します。Cisco CallManager の重要な利点は、特殊な目的の音声処理ハードウェアが必要ないということです。Cisco CallManager の使用により、IP Phone およびゲートウェイで付加サービスを利用できます。これらの機能には、保留、転送、会議、複数回線着信表示、自動経路選択、短縮ダイヤル、リダイヤル、などの機能があります。



Cisco CallManager 機能の拡張は、ソフトウェアをアップグレードするという簡単な作業のため、コストのかかるハードウェアのアップグレードを省くことができます。さらに、Cisco CallManager は、電話、ゲートウェイ、アプリケーションのすべてを 1 つの IP ネットワークに分散できるため、単一の分散型仮想テレフォニー ネットワークを実現します。各 Cisco MCS-7825-1133 は N+1 の冗長性構成に従って、最大 1000 の CallManager ユーザをサポートします。

Cisco CallManager の詳細については、次のサイトをご覧ください。

[http://www.cisco.com/warp/public/cc/pd/nemnsw/callmn/prodlit/callm\\_ds.htm](http://www.cisco.com/warp/public/cc/pd/nemnsw/callmn/prodlit/callm_ds.htm)

### Cisco Interactive Voice Response ソフトウェア

Cisco IP IVR は IP 対応の対話式音声応答ソリューションで、インターネット技術を使用する IVR ソリューションの作成および実現に対して、オープンで拡張性があり、機能豊富な基盤を提供します。Cisco IP IVR は自動的にユーザと対話することで、呼処理を自動化します。IP IVR は、アカウント情報チェックのためのアクセスや、ユーザ指定のコールルーティングなどの機能に対してユーザ コマンドを処理します。また、パスワードやアカウント ID などのユーザデータを入手するための「問い合わせと収集」機能も実行します。さらに、Cisco IP IVR は Web ベースのコンテンツを抽出および解析し、このデータを電話を通じてお客様に提供できます。たとえば、価格情報を Web ページ上に保持しておき、ユーザが電話をかけてその価格を聞くことができます。Cisco IP IVR は Cisco AVVID 内で動作し、IP ベースの通信の機能を利用します。

Cisco IP IVR は、完全に Java プログラミング言語で記述された、アプリケーションスイート最初の製品であり、同時マルチメディア通信処理を容易にする目的でシスコによって開発されました。Cisco IP IVR のアーキテクチャはオープンで拡張可能です。お客様がカスタム開発された Java クラスを組み込み、開発者独自の拡張機能を Cisco IP IVR ソリューションで可能にすることで、お客様特有のビジネスニーズに適合することができます。

Cisco IP IVR の詳細については、次のサイトをご覧ください。

<http://www.cisco.com/warp/public/779/largeent/avvid/products/ipivr.html>

### Cisco Conference Connection ソフトウェア

Cisco Conference Connection は、Cisco CallManager での統合管理が可能な Meet-me オーディオ会議サーバです。Cisco AVVID によって実現された Cisco Conference Connection は、日々の会議の運営を非常に簡単にします。

Cisco Conference Connection では、直感的に理解できる Web ベースの会議スケジューラで会議をスケジュールします。会議に参加したければ、セントラルナンバーを呼び出して会議 ID を入力すると、会議に参加することができます。また、会議主催者が認めれば、Cisco IP Phone を使用する会議出席者はボタン 1 つで会議に出席でき、会議 ID を覚える必要もありません。音声品質はきわめて明瞭で、声の抑揚も保たれるため、生産性の高いコミュニケーションが可能となります。

シスコの IP テレフォニーソリューションは IP ネットワークおよび PSTN (公衆電話交換網) との相互運用が可能であるため、参加者はどこからでも会議に参加できます。

Cisco Conference Connection は、中小企業および大企業の事業部門向けに設計されています。Cisco Conference Connection により、関係者は場所を選ばず会議に参加することができるため、迅速な意思決定を容易にし、物理的な会議室の必要性により生じる混乱も回避できます。このように会議の効率が上がることにより、業績の向上にもつながります。一般的な用途には、業務通話、プロジェクト管理、営業報告、企業の公式発表、その他営業会議などがあります。

Cisco Conference Connection の詳細については、次のサイトをご覧ください。

<http://www.cisco.com/warp/public/cc/pd/unco/cvco/index.shtml>

<http://www.cisco.com/warp/public/cc/pd/unco/cer/>

Cisco Systems, Inc.

All contents are Copyright © 1992–2002 Cisco Systems, Inc. All rights reserved. Important Notices and Privacy Statement.



## Cisco Media Convergence Server 7825-1133 仕様

### システム装置

プロセッサ	Intel Pentium III 1.13 GHz プロセッサ
キャッシュ	256 KB レベル 2 ECC キャッシュ
<b>RAM</b>	1 GB 133 MHz Registered ECC SDRAM メモリ
<b>NIC</b>	オンボードのファースト イーサネット ネットワーク インターフェイス カード (NIC) × 2 (現在のところ、NIC を 1 つのみサポート)
ハードディスク	40 GB Ultra ATA/100 7,200 rpm ホットプラグ非対応 1 インチドライブ 1 台
ハードディスク コントローラ	統合 Ultra ATA/100 コントローラ モジュール
フロッピーディスク	1.44 MB フロッピー
<b>CD-ROM</b>	リムーバブル CD-ROM/ フロッピーディスクドライブ アセンブリ
ビデオ	内蔵 ATI RAGE XL ビデオ コントローラ、4 MB SDRAM ビデオ メモリ付き
<b>UID スイッチ</b>	フロントおよび読み取りユニット識別 (UID) スイッチ
寸法	4.24 x 42.55 x 54.6 cm (1.67 x 16.75 x 21.5 インチ) (高さ×幅×奥行)
重量	11.15 kg (24.58 ポンド)
入力ライン電圧範囲	100 ~ 240 VAC
公称入力ライン電圧	100 ~ 120 VAC / 220 ~ 240 VAC
定格入力電流	2 A (110 VAC) ~ 1 A (240 VAC)
定格入力周波数	50 ~ 60 Hz
定格入力電力	200 W
定格 BTU	682 BTU/hr (定格入力電力 200 W 時)
定常電力	180 W (定格)
最大ピーク電力	200 W (2 分間)
動作環境温度	10 ~ 35° C (50 ~ 95° F)
動作相対湿度	10 ~ 90 % (結露なし)
動作最大湿球温度	28° C (82° F)
輸送温度	-20 ~ 60° C (-4 ~ 140° F)
輸送相対湿度	10 ~ 90 % (結露なし)
輸送最大湿球温度	30° C (86° F)
音響ノイズ (アイドル時)	LWAd (BELS) 6.1 (固定ディスク回転時) LpAm (dBA) 54
音響ノイズ (操作時)	LWAd (BELS) 6.2 (固定ディスクランダム シーク時) LpAm SPL (dBA) 52



## セキュリティ

---

電源投入時パスワード

---

キーボード パスワード

---

フロッピーディスクドライブ制御

---

フロッピーディスクブート制御

---

QuickLock、Network Server Module

---

シリアル インターフェイス制御

---

管理者用パスワード

---

ディスク構成ロック

---

## 1.44 MB フロッピーディスクドライブ

---

フロッピーディスク サイズ 3.5 インチ

---

**LED** インジケータ (前面パネル) 緑

---

フロッピーディスクあたりの読み取りおよび書き込み容量 1.44 MB/720 KB (フォーマット時)

---

サポートされるドライブ数 1

---

ドライブ高さ 11 mm

---

ドライブ回転数 (高/低) 300 rpm

---

転送速度 (高/低) 500 / 250 KB/ 秒

---

セクターあたりのバイト数 512

---

トラックあたりのセクター数 (高/低) 18/9

---

片面あたりのトラック数 80/80

---

トラック間アクセス時間 6 / 3 ms

---

平均アクセス時間 (高/低) 174 / 94 ms

---

安定時間 15 ms

---

平均待ち時間 100 ms

---

シリンダ数 (高/低) 80/80

---

読み取り / 書き込みヘッド数 2

---



#### ホットプラグ非対応 Ultra ATA/100 ハードディスク

容量	40,020 MB (物理)、40,800 MB (論理)
高さ	25.4 mm (1 インチ)
幅	101.6 mm (4 インチ)
インターフェイス	Ultra ATA100 16 ビット
転送速度：同期 (最大)	100 MB/秒
単一トラックシーク時間	1.2 ms
平均シーク時間	8.5 ms
フルストロークシーク時間	20 ms
回転速度	7,200 rpm
物理的構成	512 バイト / セクター
論理ブロック数	78,165,360
動作温度	10 ~ 35° C (50 ~ 95° F)

#### 統合 Ultra ATA/100 コントローラ モジュール

温度範囲	動作時 0 ~ 70° C (32 ~ 158° F) 輸送時 -40 ~ 125° C (-40 ~ 257° F)
相対湿度 (結露しないこと)	動作時 10 ~ 90 % 5 ~ 95 %
同時ドライブ転送チャンネル数	2 チャンネル
最大同期転送速度	100 MB/秒
データ転送方法	32 ビット PCI バスマスター
サポートされるドライブ	Ultra ATA EIDE Fast ATA-2
PCI バス転送速度 (最大)	133 MB/秒
データ転送モード	PIO モード 5/4/3/2/1/0 UDMA モード 4/3/2/1/0
プロトコル	ATA100 互換
機能	CRC (Cyclical Redundancy Check)
バッファ サイズ	128 バイト



## 最大 24 倍速 IDE CD-ROM ドライブ

使用可能ディスク	CD-DA CD-ROM (モード 1 および 2) CD-XA CD-I (モード 2、フォーム 1 および 2) CD-I Ready CD-Extra Video CD CD-I Bridge Photo CD (シングルセッションおよびマルチセッション) CD-WO
容量 (モード 1、12 cm)	550 MB
容量 (モード 2、12 cm)	640 MB
直径	12 cm (4.7 インチ) 8 cm (3.15 インチ)
回転速度	最大 4,200 rpm
中心穴	直径 15 mm / 0.6 インチ
厚さ	1.2 mm
トラックピッチ	1.6 $\mu$ m
ブロックサイズ	モード 0 : 2368、2352 バイト モード 1 : 2352、2340、2336、2048 バイト モード 2 : 2352、2340、2336、2048 バイト
インターフェイス	IDE (ATAPI)
定格ランダムアクセス時間	< 150 ms
定格フルストロークアクセス時間	< 350 ms
連続データ転送速度	150 KB/秒 (連続 1X)
バーストデータ転送速度	2,100 ~ 3,600 KB/秒
キャッシュバッファ	128 KB
定格起動時間	10 秒未満
停止時間	5 秒未満
動作温度	5 ~ 55° C (41 ~ 120° F)
湿度	10 ~ 80 %
寸法	12.7 x 130 x 131 mm (0.5 x 5.12 x 5.16 インチ)
重量	<340 g (11.98 オンス)



#### 10 / 100 PCI UTP コントローラ (オンボード)

ネットワーク インターフェイス	10BaseT / 100BaseT
互換性	IEEE 802.3 / 802.3u に準拠
データ転送方法	32 ビット バスマスター PCI
<b>10BaseT</b> 転送速度	10 MB/秒 (半二重) 20 MB/秒 (全二重)
<b>100BaseT</b> 転送速度	100 MB/秒 (半二重) 200 MB/秒 (全二重)
コネクタ	RJ-45
サポートする <b>10BaseT</b> ケーブル	カテゴリ 3、4、または 5 UTP (2 または 4 ペア) 最大 100 m (328 フィート)
サポートする <b>100BaseT</b> ケーブル	カテゴリ 5 UTP (2 ペア) 最大 100 m (328 フィート)

#### ビデオ コントローラ (オンボード)

コントローラ チップ	ATI RAGE XL
ビデオ DRAM	4 MB ビデオ SDRAM
データ転送方法	32 ビット PCI
サポートする 色数 (解像度 <b>640 x 480</b> )	16.7M、64K、256、16
サポートする 色数 (解像度 <b>800 x 600</b> )	16.7M、64K、256、16
サポートする 色数 (解像度 <b>1024 x 768</b> )	16.7M、64K、256、16
サポートする 色数 (解像度 <b>1280 x 1024</b> )	16.7M、64K、256、16
コネクタ	VGA



付属ソフトウェア (MCS-7825-1133 には次のいずれかのパッケージが付属)

パッケージ	コンポーネント
<b>Cisco CallManager</b>	<b>Cisco CallManager</b> <b>Cisco CallManager SQL データベース</b> <b>Cisco CallManager Administration</b> ソフトウェア (Web ブラウザ用アプリケーションにより、CallManager データベースのグラフィカル ユーザ インターフェイスを提供) <b>Cisco Conference Bridge</b> (基本音声会議用アプリケーション) <b>Microsoft Windows 2000 Server</b>
<b>Cisco IP IVR</b>	<b>Application Editor</b> (Windows GUI ベースのアプリケーション開発環境により、ユーザはドラッグアンドドロップ インターフェイスでフローと呼ばれるアプリケーションを作成) <b>Application Engine</b> (IP IVR フローを実行する実行時環境) ステップ ライブラリ (JavaBeans ライブラリ、Cisco IP IVR フローに対してステップと呼ばれるプログラミング構造を提供) フローリポジトリ (LDAP ディレクトリ) (IP IVR のフローおよび設定データを格納) レポート用ツール (リアルタイムのフロー実行統計情報を提供) <b>Microsoft Windows 2000 Server</b>
<b>Cisco Conference Connection</b>	<b>Cisco Conference Connection</b> (20 ユーザ ライセンス) <b>Microsoft Windows 2000 Server</b>

#### システム発注情報

製品番号	説明
<b>MCS-7825-1133</b>	Media Convergence Server 7825-1133、1 GB SDRAM および 40 GB ハードディスク

#### スペア部品発注情報

製品番号	説明
<b>MEM-78XX-256-133</b>	MCS-7825-1133 および MCS-7835-1266 用 256 MB SDRAM (133 MHz)
<b>MCS-78XX-512-133</b>	MCS-7825-1133 および MCS-7835-1266 用 512 MB SDRAM (133 MHz)

#### シスコ製品についてのお問い合わせ先:

米国およびカナダ: 800 553-NETS (6387)

欧州: 32 2 778 4242

オーストラリア: 612 9935 4107

その他の国: 408 526-7209

World Wide Web の URL: <http://www.cisco.com>

© 2002 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

isco、Cisco Systems、および Cisco ロゴは米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標です。  
この文書で説明した商品、サービスはすべて、それぞれの所有者の商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークです。  
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

URL: <http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL: <http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>

〒 107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL 03-6655-4433

電話でのお問合せは、以下の時間帯で受け付けております。

平日 10:00 ~ 12:00 および 13:00 ~ 17:00

お問い合わせ先